

2018年1月31日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

「第20回 日経アニュアルリポートアワード2017」で 「Nomuraレポート2017」が優秀賞を受賞

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)が発行した統合報告書「Nomuraレポート2017」*が、日本経済新聞社主催の「日経アニュアルリポートアワード2017」で優秀賞を受賞しました。

「日経アニュアルリポートアワード」は、日本企業の発行するアニュアルレポートのさらなる充実と普及を目的に、日本経済新聞社が1998年から毎年開催しているコンテストです。機関投資家などによるレポート審査で、得点上位企業が表彰されます。

当社は、投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様へ企業活動を総合的に理解していただくため、2012年から統合報告書を制作しています。

「Nomuraレポート2017」では、創業の精神である「証券業を通じて、経済の成長や豊かな社会の創造に貢献する」をコンセプトに、野村グループらしさや存在意義について、財務および非財務(経営戦略、ガバナンス、ダイバーシティなど)の切り口からお伝えすることを目指しました。グループCEOメッセージでは「2020年のその先」に向けた長期的ビジョンを示したほか、社外取締役を含むマネジメントのメッセージを多数掲載し、持続的な成長に向けた当社の「変革と挑戦」を紹介しています。このような企業価値創造に向けた取り組みと開示の拡充が、今回の受賞につながったと考えています。

加えて、当社は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」にも選ばれました。

資本市場において環境・社会・ガバナンス(ESG)投資への関心が急速に高まる中、統合報告の意義が高まっています。当社も、ESGを含めた非財務情報と事業活動の結びつきを説明することがス



テークホルダーの皆様にとって有益であり、ひいては社会全体の成長や企業価値向上の一助となる
と考え、情報開示の充実に努めています。

野村グループは今後も、金融資本市場を通じて持続的な経済成長や豊かな社会の創造に貢献して
いきます。

※「Nomuraレポート2017」は当社ホームページでご覧いただけます。

<http://www.nomuraholdings.com/jp/investor/library/ar/>

以上